

2025年12月17日
北九州市立大学

2028年度入試国際環境工学部情報システム工学科の編入学試験募集停止、
国際環境工学部編入学試験(一般選抜)における科目及び配点の変更について（予告）

2028年度入試(2027年度実施)から、国際環境工学部の編入学試験について、以下のとおり変更します。

① 編入学試験における国際環境工学部情報システム工学科の募集停止

編入学試験における国際環境工学部情報システム工学科は2028年度入学試験から募集を停止します。

② 一般選抜における科目及び配点の変更

旧(2027年度)						
選抜区分	学科	個別テスト等			時間	配点
		英語(TOEFL又はTOEIC)(注1)	数学(微積分、微分方程式、線形代数の範囲)	口頭試問・面接(注2、6)		
一般選抜	環境化学工学科	英語(TOEFL又はTOEIC)(注1)	—	100	—	100
		数学(微積分、微分方程式、線形代数の範囲)	90分	150	—	150
		口頭試問・面接(注2、6)	—	200	—	200
	機械システム工学科	英語(TOEFL又はTOEIC)(注1)	—	100	—	100
		数学(微積分、微分方程式、線形代数の範囲)	90分	150	—	150
		口頭試問・面接(注3、6)	—	200	—	200
	情報システム工学科	英語(TOEFL又はTOEIC)(注1)	—	100	—	100
		数学(微積分、微分方程式、線形代数の範囲)	90分	150	—	150
		口頭試問・面接(注4、6)	—	200	—	200
	建築デザイン学科	英語(TOEFL又はTOEIC)(注1)	—	100	—	100
		数学(微積分、微分方程式、線形代数の範囲)	90分	150	—	150
		口頭試問・面接(注5、6)	—	200	—	200

(注1)英語は、TOEFL又はTOEICの点数を換算します。TOEFL、TOEICの成績は、出願時から遡って2年間の成績を有効とします。

TOEFL iBT、TOEFL ITP、TOEIC L&R、TOEIC L&R IPテスト[TOEIC L&R IPテスト(オンライン)を除く]を対象とします。

(注2)口頭試問は化学に関する専門知識です。

(注3)口頭試問は機械力学、材料力学、流体力学、熱力学に関する専門知識です。

(注4)口頭試問は電子情報工学に関する専門知識です。

(注5)口頭試問は建築に関する専門知識です。

(注6)入学希望理由書は面接の際の参考とします。



新(2028年度)						
選抜区分	学科	個別テスト等			時間	配点
		英語(TOEFL又はTOEIC)(注1)	口頭試問・面接(注2、5)	—		
一般選抜	環境化学工学科	英語(TOEFL又はTOEIC)(注1)	—	100	—	100
		口頭試問・面接(注2、5)	—	200	—	200
	機械システム工学科	英語(TOEFL又はTOEIC)(注1)	—	100	—	100
		口頭試問・面接(注3、5)	—	200	—	200
	建築デザイン学科	英語(TOEFL又はTOEIC)(注1)	—	100	—	100
		口頭試問・面接(注4、5)	—	200	—	200

(注1)英語は、TOEFL又はTOEICの点数を換算します。TOEFL、TOEICの成績は、出願時から遡って2年間の成績を有効とします。

TOEFL iBT、TOEFL ITP、TOEIC L&R、TOEIC L&R IPテスト[TOEIC L&R IPテスト(オンライン)を除く]を対象とします。

(注2)口頭試問は数学、化学に関する専門知識です。

(注3)口頭試問は数学、機械力学、材料力学、流体力学、熱力学に関する専門知識です。

(注4)口頭試問は数学、建築に関する専門知識です。

(注5)入学希望理由書は面接の際の参考とします。

③ アドミッション・ポリシーの変更

國際環境工學部環境化學工学科

旧(2027年度)				
		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		<ul style="list-style-type: none"> ・化学・工学を学ぶ上で基礎となる理科・数学に関する知識を身につけていく。 ・多分野が関連するエネルギー・環境の学修のため、人文・社会・自然科学を問わずに高校までの学問を幅広く修得している。 ・日本語と英語を基礎としたコミュニケーションに必要な能力を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象とする課題の本質を理解し、解決策を論理的に導き、それを他者に的確に伝える力を身につけていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・化学・エネルギー・環境に強い関心を持ち、クローバルな視点で、積極的に学ぶ意欲と行動力を持っている。 ・他者との協働による課題解決を実現するためのコミュニケーション能力を身につけていく。
(一般選抜)	個別テスト等	英語 (TOEFL又はTOEIC)	○	○
		数学(微積分、微分方程式、線形代数の範囲)	○	○
		口頭試問(化学に関する専門知識)・面接(入学希望理由書)		○
(推薦選抜)	個別テスト等	口頭試問(化学に関する専門知識)・面接(推薦書、調査書、入学希望理由書)		○



新(2028年度)					
		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	
求める能力		<p>・化学・工学を学ぶ上で基礎となる理科・数学に関する知識を身につけている。</p> <p>・多分野が関連するエネルギー・環境の学修のため、人文・社会・自然科学を問わず高校までの学問を幅広く修得している。</p> <p>・日本語と英語を基礎としたコミュニケーションに必要な能力を持っている。</p>	<p>・対象とする課題の本質を理解し、解決策を論理的に導き、それを他者に的確に伝える力を身につけている。</p>	<p>・化学・エネルギー・環境に強い関心を持ち、グローバルな視点で、積極的に学ぶ意欲と行動力を持っている。</p> <p>・他者との協働による課題解決を実現するためのコミュニケーション能力を身につけている。</p>	
(一般選抜)	個別テスト等	英語 (TOEFL又はTOEIC)	○	○	
(推薦選抜)	個別テスト等	口頭試問(数学、化学に関する専門知識)・面接(入学希望理由書)		○	○
(推薦選抜)	個別テスト等	口頭試問(数学、化学に関する専門知識)・面接(推薦書、調査書、入学希望理由書)		○	○

国際環境工学部機械システム工学科

旧(2027年度)				
求める能力		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
・機械システム工学を学ぶために必要な幅広い基礎的な学力を持っている。 ・日本語と英語のコミュニケーション能力を持っている。		・機械システム工学分野を学ぶために必要な思考力、数学・理科の素養、表現力等を持っている。	・将来、機械工学を用いて様々な環境問題の解決に取り組む意欲を持っている。	
(一般編入学抜)	個別テスト等	英語 (TOEFL又はTOEIC)	○	○
		数学(微積分、微分方程式、線形代数の範囲)	○	○
		口頭試問(機械力学、材料力学、流体力学、熱力学に関する専門知識)・面接(入学希望理由書)		○
(推薦編入学抜)	個別テスト等	口頭試問(機械力学、材料力学、流体力学、熱力学に関する専門知識)・面接(推薦書、調査書、入学希望理由書)		○



新(2028年度)				
求める能力		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
・機械システム工学を学ぶために必要な幅広い基礎的な学力を持っている。 ・日本語と英語のコミュニケーション能力を持っている。		・機械システム工学分野を学ぶために必要な思考力、数学・理科の素養、表現力等を持っている。	・将来、機械工学を用いて様々な環境問題の解決に取り組む意欲を持っている。	
(一般編入学抜)	個別テスト等	英語 (TOEFL又はTOEIC)	○	○
		口頭試問(数学、機械力学、材料力学、流体力学、熱力学に関する専門知識)・面接(入学希望理由書)		○
(推薦編入学抜)	個別テスト等	口頭試問(数学、機械力学、材料力学、流体力学、熱力学に関する専門知識)・面接(推薦書、調査書、入学希望理由書)		○

国際環境工学部建築デザイン学科

旧(2027年度)					
求める能力			知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
・建築学を学ぶために必要な幅広い基礎的な学力を持っている。 ・高度な専門知識を有する建築技術者や一級建築士を目指す上での基盤となる理数系の素養を持っている。 ・日本語と英語を基礎としたコミュニケーションに必要な能力を持っている。			・建築学分野の諸課題を理解し、その対策案をデザインする力を身につけるための思考力、数学・理科の素養、表現力等を持っている。	・構造・意匠・材料・エネルギー等の多様な観点から建築について学ぼうとする姿勢を持っている。	
(一般編入学抜)	個別テスト等	英語 (TOEFL又はTOEIC)	○	○	
		数学(微積分、微分方程式、線形代数の範囲)	○	○	
		口頭試問(建築に関する専門知識)・面接(入学希望理由書)		○	○
(推薦編入学抜)	個別テスト等	口頭試問(建築に関する専門知識)・面接(推薦書、調査書、入学希望理由書)		○	○



新(2028年度)					
求める能力			知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
・建築学を学ぶために必要な幅広い基礎的な学力を持っている。 ・高度な専門知識を有する建築技術者や一級建築士を目指す上での基盤となる理数系の素養を持っている。 ・日本語と英語を基礎としたコミュニケーションに必要な能力を持っている。			・建築学分野の諸課題を理解し、その対策案をデザインする力を身につけるための思考力、数学・理科の素養、表現力等を持っている。	・構造・意匠・材料・エネルギー等の多様な観点から建築について学ぼうとする姿勢を持っている。	
(一般編入学抜)	個別テスト等	英語 (TOEFL又はTOEIC)	○	○	
		口頭試問(数学、建築に関する専門知識)・面接(入学希望理由書)		○	○
(推薦編入学抜)	個別テスト等	口頭試問(数学、建築に関する専門知識)・面接(推薦書、調査書、入学希望理由書)		○	○